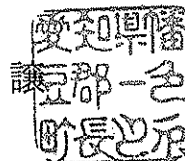




平成 19 年 5 月 8 日

国土交通省 道路局長 殿

愛知県 一色町 町長 都築



### 中期的な計画の作成にあたっての意見

#### ・ 重点化を進める上で特に優先度の高い政策

- 利便性が高く、各地域の活力を引き出せるような都市間・産業（工業、農業、漁業）地間の幹線道路のネットワークの整備。 （ EX 南北道路、名豊道路、名浜道路などの連絡 ）
- 幹線道路と生活道路の分離による利便性と安全性の向上。
- 人口減少社会でのコンパクトシティ実現のための市街地道路の利便性の向上。  
（ 不便だから郊外にスプロールする ）

#### ・ 効率化を徹底的に進める上で重視すべきこと

- 道路投資に対する効果が早期に発現できるよう、事業進捗のスピード感が重要である。
- その際に課題となるのが用地取得であり、この円滑な取得方策を検討すべきである。
- 効率化を徹底的に進める中であっても、災害時のリダンダンシーの確保や地方を切り捨てない道路整備を強く望む。
- 住宅、工業、農業などの将来計画に沿った道路の計画的建設。

#### ・ その他、道路政策や道路の整備・管理全般に関する意見

- 全国の知事や市町村長などの地域の代表者や産業界の意見を重視し、必要な道路整備は引き続き進めていただきたい。
- コンパクトシティ街づくりへの支援策の充実を要望。